



六ヶ所村の魅力を発掘・発見・発信!

六ヶ所に出現!



不思議な生き物「タコブネ」



11月7日(土)、来館者が不思議な貝殻をもってきてくれました。オウムガイに似ていますが、調べてみるとタコの仲間であるタコブネでした。日本海や太平洋の暖流に生息しているそうです。タコブネの殻はメスだけが持ち、第一腕(顔に一番近い腕)から出る分泌液で作られます。卵を守るためと言われています。

身が小さいので食用にされませんが(食べられないこともないそうですが…)、貝殻の美しい模様から、工芸品などに利用され、ネットオークションでは高値で取引されることがあるそうです。貝殻マニアにはたまらない一品です。郷土館で展示していますので、ぜひ、見に来てください!

形は似ていますが、タコブネの貝殻はギザギザの突起が見られ、オウムガイの貝殻は表面が平らに曲がっています。



タコブネの貝殻
尾駈漁港で採取



オウムガイの貝殻
吹越海岸で採取
二本柳正一氏 寄贈